第 61号
平成３０年７月１日発行

南地域まちづくり かわら版

南地域　声かけ運動

地域全体で子どもを見守り育てていきましょう！
地域のつながりを図り、
住みよい環境をつくっていきましょう！

南地域自治組織では昨年度「南地域声かけ運動」を活動方針に掲げました。これは毎月第１と第３火曜日に積極的に子ども同士や近所の人に声をかける「あいさつ運動」でした。しかし、個人的な行動はあったものの地域全体の広がりにはなりませんでした。

「声かけ運動」は今年度も継続することが総会で決められましたが、具体的な取り組みには至っておりません…。

そこで、「見守り活動」と「あいさつ運動」とは、どのようなことか、「かわら版」で整理してみましょう。

見守り活動

『見守り』という言葉は日常的に使われていますが、とらえ方は人それぞれ異なります。

見守りの対象は子どもだったり、お年寄りだったり、体の不自由な方だったりします。

思いやりの心をもち、日常的な「声かけ」が普通になれば、地域に暮らす人たちの安心安全につながっていきます。

あいさつ運動

「あいさつ運動」は小・中学校の校門の前で登校する児童生徒に「おはよう！」「元気？」とPTAや児童委員、地域の人などが教師とともに声をかける活動をいいますが、日常的に地域や近所で「おはよう」「こんにちは」等の言葉を交わすことで地域のコミュニケーションを豊かにする行動も「あいさつ運動」です。

**まずは、家族や知り合いに。
無理なく続けて声かけの輪を広げていきましょう！**

発行者　大口町南地域自治組織　　協力　大口町地域協働課（☎95-1691）